

発達障害者支援セミナーinみやぎ

「支援の『切れ目』を作らない・作らせない」

日時

令和4年8月19日(金) 10:00~16:00
(受付9:50~)

会場

オンライン形式
(Zoom使用)

対象

発達障害のある方を支援している支援者・関係者
(当事者及び関心のある方などを含む)

定員

150名

★行政説明・1 『厚生労働省の発達障害者支援施策について』

講師

厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部障害福祉課
障害児・発達障害者支援室 発達障害対策専門官 加藤 永歳 氏

★行政説明・2 『宮城県における発達障害児者支援体制について』

講師

宮城県保健福祉部 精神保健推進室
室長補佐(発達障害・療育支援班長) 菊池 高広 氏

★基調講演 『切れ目のない支援に向けて ~支援者としての立場から~』

講師

宮城学院女子大学教育学部教育学科 教授
宮城県発達障害者支援センター「えくぼ」心理相談員 白石 雅一 氏

講師紹介

埼玉県生まれ。臨床心理士。東北福祉大学社会福祉学部福祉心理学科卒業。日本社会事業大学大学院修士課程を修了。自閉症療育の代表施設である社会福祉法人嬉泉の諸施設(子どもの生活研究所めばえ学園や袖ヶ浦ひかりの学園など)において、自閉症児・者を対象にした療育実践と研究活動に従事。東海大学健康科学部、仙台白百合女子大学人間学部を経て、2004年より現職。1997年から『子どもの療育相談室』を主宰。2005年11月より、宮城県発達障害者支援センター「えくぼ」にて心理相談員を兼務。

★招待講演 『切れ目のない支援に向けて ~当事者としての立場から~』

講師

神戸市発達障害ピアカウンセラー 笹森 理絵 氏

講師紹介

兵庫県生まれ。神戸親和女子大学発達教育学部福祉臨床学科精神保健コース卒業。32歳の時に発達障害の診断を受け、息子3人もそれぞれに発達障害を持つ。2005年、親子が抱える発達障害の様々な症状を笑いに変えて明るく暮らす様を綴った「親子連動型軽度発達障害」で第40回「NHK障害福祉賞」第一部門優秀賞を受賞。当事者・保護者・支援者の視点から、発達障害の特性や理解、対応について分かりやすく解説するなど全国で講演活動を行っている。精神保健福祉士などの資格も保持し、テレビ・ラジオ等への出演や神戸新聞への記事掲載も多数。

主催:宮城県・(社福)宮城県社会福祉協議会 宮城県発達障害者支援センター「えくぼ」

後援:仙台市・宮城県知的障害者福祉協会・社会福祉法人仙台市社会福祉協議会・宮城県自閉症協会

事務局:宮城県発達障害者支援センター「えくぼ」

お問合せ TEL:022-376-5306

担当:佐藤・大森・伊藤

令和4年度 宮城県発達障害者支援センター運営事業
発達障害者支援セミナー in みやぎ
参加申込書

宮城県発達障害者支援センター「えくぼ」行き

E-mail m-ekubo@abelia.ocn.ne.jp

※本用紙をPDFに変換してメールに添付頂くか、下記様式の内容に沿ってメールを頂きたく存じます。

申込日 年 月 日

申込み事業所（機関）名

所在地： 市
町・村

所属先電話番号

	ふりがな	所属先(課・係)	職名
	氏名		
1			
2			
3			

申込み締め切り 令和4年8月5日（金）
※但し、定員150名に達し次第締め切ります。

※1 この申込書でお預かりした個人情報は、研修会の運営でのみ使用いたします。

※2 定員を超えた場合のみ、ご連絡いたします。